

令和5年(2023年)11月8日(水)10時00分配付

項目	興部町のゼロカーボンシティ共同宣言について
配付資料	興部町報道発表資料
内報たおの当のい	道では、2050年のゼロカーボン北海道の実現に向けて、各種取組を推進しているところです。こうした中、この度、興部町では、町内等の関係者との連携のもと「興部町ゼロカーボン推進会議」を設立し、推進会議10団体と「興部町ゼロカーボン推進会議」を行うこととし、次のとおり推進会議を開催しますので、お知らせします。なお、オホーツク総合振興局西部森林室も当該会議の参加団体として、ゼロカーボンアクション宣言を行いますのでお知らせします。 1 会議名:興部町ゼロカーボン推進会議 2 日 時:令和5年(2023年)11月10日(金)10:30~11:30 3 場 所:興部町中央公民館 2階講堂 4 内 容・興部町ゼロカーボンに向はでの取組について・興部町ゼロカーボンティ宣言(各団体)・ゼロカーボンアクション宣言(各団体) 5 オホーツク総合振興局西部森林室の宣言内容「私たち、オホーツク総合振興局西部森林室は、温室効果ガス吸収源の確保に向けた道有林の計画的な植栽・間伐を重点的に取り組みます。」 6 実施主体(当該会議に関するお問い合わせ先) 異部町まちづくり推進課担当:ボイオエネルギー推進係長 安東直通電話:0158-82-2132
他クラブとの関係	
担当窓口	オホーツク総合振興局西部森林室 普及課長 水間 幸弘 直通電話 0158-82-2159 興部町まちづくり推進課 まちづくり推進課長 長嶺 毅 直通電話 0158-82-2132



2023年11月2日

興部町ゼロカーボン推進会議の設立と ゼロカーボンシティ共同宣言を実施します

~住民主導型の脱炭素モデル構築への貢献に期待~

【概要】

北海道興部町(以下、興部町)は、世界的な地球温暖化が与える産業への影響や持続可能な未来のまちづくり検討するための住民参加型の検討組織である「興部町ゼロカーボン推進会議 (以下、推進会議)」を設立いたします。

また設立に合わせ、2050年二酸化炭素排出量ゼロに向け、推進会議参加団体(設立時:10団体)と興部町ゼロカーボンシティ共同宣言を行い、施策の検討や立案、また具体的な取り組みを、推進会議を中心に実施してまいります。

<記者発表のお知らせ> -

本件に関して、11月10日(金)10時30分から興部町中央公民館講堂にて推進会議設立式及び、ゼロカーボンシティ共同宣言の記者発表を行います。質疑応答の時間も含めて詳しくご説明しますので積極的な取材をお願い申し上げます。

【推進会議設立に至った経緯】

地球温暖化が加速する中、興部町においてもこの40年間で平均気温が約1°C上昇し、地域 産業への影響も見られ始めています。人口減少と合わせて地球温暖化は、産業構造の変化の要 因になると考えられ、持続可能なまちづくりのためには、産業の発展と地球温暖化への対策と 適応が必要です。

興部町では、2014年にバイオマス資源を活用したまちづくりを進めるべくバイオマス産業都市に認定され、2016年には町営の興部北興バイオガスプラントを整備し、地域の家畜ふん尿のほか、一般家庭から排出される下水汚泥や生ごみ全量の資源化、エネルギー化へ町民一体となって取り組んできました。

2050年二酸化炭素排出量ゼロへの取り組みは、再生可能エネルギーへの転換や省エネルギー化などの取り組みも必要ですが、町民一人ひとりが生活の中で実践し、誰もが身近な存在として取り組む必要があります。

このように、このまちに暮らす全ての町民と、できることからゼロカーボンの取り組みを進めるべく推進会議を設立し、町民の声を反映しながら産業の発展とまちづくりを進めてまいります。

【推進会議の概要】

名 称:興部町ゼロカーボン推進会議

参加団体:一般社団法人おこっぺ町観光協会、興部町建設業協会、興部町自治会連合

会、興部町商工会、興部町役場、北オホーツク農業協同組合、北見信用金庫 興部支店、沙留漁業協同組合、北海道オホーツク総合振興局西部森林室、雪

印メグミルク株式会社興部工場

オブザーバー:北海道大学大学院工学研究院

寄附分野 バイオマスコミュニティプランニング分野

事務局:興部町役場まちづくり推進課

お問い合わせ先

興部町 まちづくり推進課 バイオエネルギー推進係 安東 貴史(あんどう たかし)

TEL: 0158-82-2132 E-mail: biomass-project@town.okoppe.lg.jp

URL https://www.town.okoppe.lg.jp/cms/index.html

【会場案内】

